

「茨城 YMCA」とは

茨城YMCAは、青少年の健全な育成を願う社会活動団体として1994年に誕生しました。以来、地域に寄り添い、皆様の声に耳を傾けながら、共に歩み続け、現在は本紙裏面にあるように多種多様な活動を行っています。2016年には全国統一のブランドコンセプトを発表し、YMCAの理念をより分かりやすい形で皆様に伝えられるようになりました。

Brand Concept

Vision

YMCAが実現したい世の中の姿

互いを認め合い、高めあう

「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。

「ポジティブネット」

互いの存在や個性を認め合い、高めあうことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワークのこと。

課題の多い社会の中で、それは、

生きるためのひとつの選択肢となっていく。

私たち日本のYMCAは、グローバルなネットワーク基盤を活かしてポジティブネットを広げ、希望あるより豊かな社会を創ります。

Value

YMCAがステークホルダーに提供を約束する価値

したい何かがみつき、誰かとつながる。

私ができる、かけがえのない場所。

みつかる

Encounter

つながる

Connect

よくなる

Transform

Personality

ブランドとして備えているべき個性、らしさ

心をひらき、わかち合う。

前向きで、まわりを惹きつける魅力を持つ。

Open & Sharing, Proactive & Attractive

「維持会員」とは

茨城YMCAの理念に賛同し、運動を支援、協力して下さる方のことです。維持会費を通じてYMCAを支援する他、ボランティア参加や運動参加など、様々な形で関わることができます。YMCAを通じた地域社会・世界への貢献はもちろん、会員のしたい何かがみつき、様々な方と出会い、つながり、社会も会員自身もよくなっていき、ポジティブネットのある豊かな社会の一員になります。

入会するには

維持会費の納入をもって、維持会員登録となります。維持会費はYMCAの運動を支援するためのもので、年会費となっております。以下からお選び頂けますが、金額による相違はありません。

A-5,000円/年

B-10,000円/年

C-20,000円/年

D-30,000円/年

E-50,000円/年

F-3,000円/年(学生会員)

誰でも入れるの？

茨城YMCAの理念に賛同している方であれば、どなたでも入会できます。年齢や性別、国籍、民族、宗教に関わらず、すべての人に開かれています。維持会員となることで、キリスト教徒となるよう勧誘されることはありません。

入会するとどうなるの？

年6回程度発行の会報誌「ニューズレター」がご自宅に届きます。また毎年1回行われる茨城YMCA会員総会ご参加いただけます。その他、宿泊キャンプ参加に伴い、わずかなアドバンテージがございます。

こちらをご覧ください

●茨城YMCA ホームページ <https://www.ibarakiyymca.org/>

●茨城YMCA 公式Facebook

<https://www.facebook.com/ibarakiyymca/> (東新井センター・総合)

<https://www.facebook.com/ibarakiyymca.midorino/> (みどりのセンター)

<https://www.facebook.com/ibarakiyymca.ushiku/> (牛久センター)

茨城YMCA

▶東新井センター(事務局/会員部)

〒305-0033 茨城県つくば市東新井24-7

Tel:029-852-4128 Mail:info@ibarakiyymca.org

▶みどりのセンター

〒305-0861 茨城県つくば市谷田部2214 Tel:029-893-2951

▶牛久センター

〒300-1222 茨城県牛久市南2-20-20 Tel:070-2645-3929



茨城YMCA
維持会員募集

皆様の維持会費は、ポジティブネットのある豊かな社会の実現のため、以下のように用いられています。

かたちのない「宝物」が心にあるだけで、人はどれだけ強くなれるでしょう。頬をなでる風、降り注ぐ木漏れ日。太陽の下で歌う子どもたちの笑顔を守るの、人とつながり、自然の中で生かされる豊かな経験だと私たちは信じます。社会を憂う気持ちの対に、未来への光が生まれるように、子どもたちの心と身体を健やかに逞しく育てていきたい。皆さんに支えられた出会いが、世界をよくしていきます。



ライス



野外活動

YMCAの幼児保育教育が始まった頃から、変わらず保育に求められていること。それは安心感ではないでしょうか。保護者にとっては子どもを安心して預けられる、子どもたちにとっては安心して生活できる。そんな場所を求める方々に寄り添えるよう、YMCAはまい進していきます。保育をめぐる



様々な問題に取り組み、社会を変える一員として共に歩んでいきましょう。

幼児保育教育



まりんちゃん

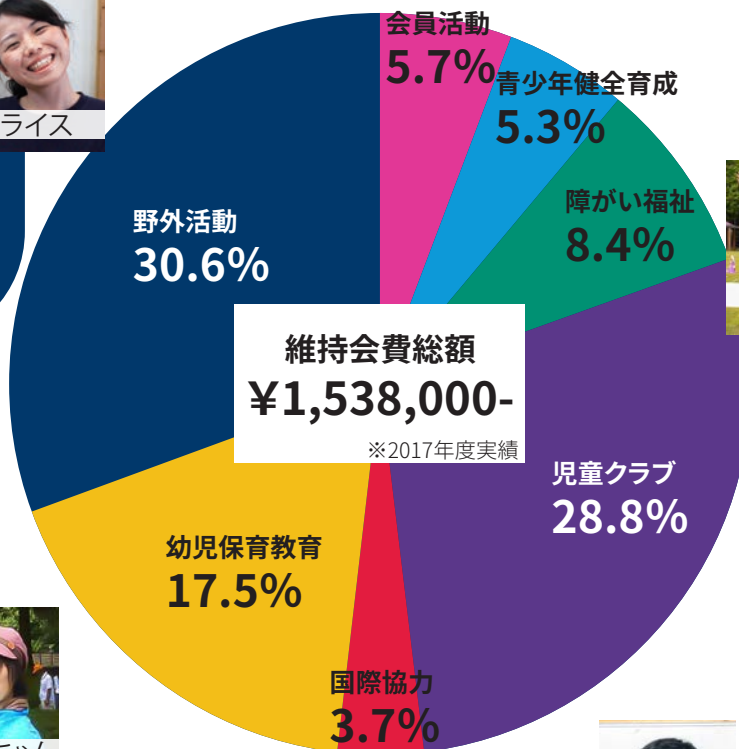
国際協力



貧困のため学べない子どもたち、災害で家を失った若者、紛争の最中で未来に希望を持たない人々がいることを、私たちは知っています。YMCAは120もの国と地域、5800万人もの会員のつながりを活かし、カンボジアに無料学習教室を開設、日中韓の学生が共に平和を考える機会の創出、パレスチナ難民の心身のサポートなど、様々な活動を展開しています。一人でも多くの人々の自由と尊厳が守られるよう、YMCAはなお進みます。



ネスくん



児童クラブ

YMCAの児童クラブは、多様ななかかわりの中で「尊敬心」「誠実さ」「思いやり」「責任感」を実感し全人的に成長できる「場」です。子どもたちにとって「させる場」ではなく「する場」であり「なる場」。学校や家庭とは違う場だからこそ、各々の思いに合った過ごし方ができる場です。「協力させられるのではなく協力する」「やらされるのではなくやってみる」、そうした自ら楽しみを見出せる力、進んで物事をやり遂げようとする力を育む豊かな「場」を、私たちと皆様で守っていきましょう。



れおちゃん

YMCA運動の根幹には世の中や若者をよくしていくためにという、献身の想いがあります。不安の多いこれからの社会、一人ひとりがよくなっていくことを願う皆様の想いが必要です。YMCAは「ポジティブネット」のある豊かな社会を創ることを約束しています。皆様の力が社会を変えるとき、皆様自身も「よくなっていく」ことに気付けるはず。是非この連帯の輪に加わって下さい。



あつとん



会員活動

青少年健全育成

これからの社会の担い手となる、少年から青年(～35歳)の世代をYMCAでは青少年と位置づけています。青少年の時代に地域や世界と出会い、見つけ、そして多世代の人と共に歩むことで「人間力」が生まれ「社会力」「生きる力」となります。地域や世界につながるYMCAだからこそできることは無限にあり、一人ひとりを守り育てたいと願っています。子どもたちの将来を共に支えましょう。



れおちゃん

茨城YMCAの障がい福祉は、地域のニーズによって始まりました。障がいがある方が「普通」を求められ、生きづらさを感じることも多い現代。しかし「普通」は個人によって違うものであり、だからこそ「個性」があります。「障がい」が私たちの身近にある今、障がいに対する理解が地域にも、一人ひとりにも求められています。互いが個性を認め合える、「ポジティブネット」のある豊かな社会の



障がい福祉

実現のため、皆様のご支援が必要です。



だいこん